

産官学民で取り組む 新しい教育プログラム

未来創生塾



「清流読書」の様子

未来創生塾は、群馬大学理工学部を核に、桐生市の産・官・学・民が連携した特別教育プログラムで、現在第7期生を募集しています。子どもに発見の喜びと感動を与えて感性を育み、地元を誇りを持ち、世界をリードする人材の育成と100年先の楽しい未来社会の構築を視野に入れた取り組みです。

問い合わせは、未来創生塾事務局（桐生商工会議所内、☎45-1201）または生涯学習課社会教育係（☎内線270）へ。

● 歴史編 桐生の歴史に触れ、未来創生塾の取り組みは、単なるイベントではなく、年間を通して次の9項目に従って体系的なカリキュラムをバランス良く組んだ教育プログラムです。

- 郷土の魅力を再発見する
- 文化編 桐生の伝統文化に触れ、郷土の心を認識する
- 産業編 地元企業の見学を行い、魅力ある地元企業を認識する
- 工学編 実験や工作などを通して工学の持つ魅力を体験する
- 自然編 桐生の持つ資源を活用し、感性を育む
- 芸術編 染色、絵画などを通して、未来社会に必要な感性を育む
- 国際編 海外研修や外国人留学生との交流で、国際感覚を身につける
- 社会編 桐生の未来を考え、地域活性化に取り組む
- 福祉編 高齢者とのふれあいにより、高齢化社会を考える

活動内容

未来創生塾の活動は、基礎編と応用編に分かれています。基礎編では、市内全小学校を対象に、授業の一環として実施しています。

平成31年度 第7期生 年間スケジュール(予定)

- 第1回＝入塾式・ガイダンス
 - 第2回＝わが街発見！（文化編）群大しだれ桜を見る会参加／わが街体験！（工学編）群大生と実験！
 - 第3回＝わが街発見！（歴史編）重要文化財彦部家住宅、タケノコ掘り、草木染め
 - 第4回＝わが街体験！（自然編・国際編）企業共同企画 ゴミ拾い、稚魚放流、水生昆虫、低炭素料理（タイ料理）
 - 第5回＝わが街体験！（芸術編）色と光の世界～視覚～
 - 第6回＝わが街発見！（国際編）海外研修（希望者のみ）
 - 第7回＝わが街発見！（自然編）溪流ピストン釣り
 - 第8回＝わが街体験！（産業編）企業見学1
 - 第9回＝わが街発見！（社会編）MAYUに乗ってジャンボパレード参加
 - 第10回＝わが街体験！（自然編）清流読書
 - 第11回＝わが街発見！（産業編）企業見学2
 - 第12回＝わが街体験！（文化編）紫・ゆかり地場産センター（民族衣装）見学、カード織り
 - 第13回＝わが街発見！（国際編）陸上競技で世界記録に挑戦！
 - 第14回＝わが街発見！（文化編）伝統のお正月門松づくり～彦部家住宅～
 - 第15回＝わが街体験！（芸術編）音の世界
 - 第16回＝わが街体験！（国際編）食事のマナー教室（洋食）
 - 第17回＝まとめ・パワーポイント技法を学ぶ
 - 第18回＝まとめ・総合成果発表会
- ※年間を通して米作り「桐生のみらい米」の活動を行っています。

平成31年度 未来創生塾生募集

平成31年度（第7期）の未来創生塾生を募集します。活動は年間を通し、毎月1回程度、休日に行います。対象は市内小学生とその保護者

募集人数 親子30組
申し込み 2月18日（月）までに、申込用紙に必要事項を記入のうえ、未来創生塾事務局へ。申込用紙および募集案内は、市内の小中学校で配布します。

問い合わせは、未来創生塾事務局（桐生商工会議所内、☎451201）へ。

第71回桐生市文化祭

作品・協賛事業を募集します

協賛事業の募集

第71回桐生市文化祭の開催にあたり、より多くの市民の皆さんに参加していただけるよう、「桐生市文化祭協賛事業」を募集します。

協賛事業として認められた事業については、桐生市文化祭のちらしや広報きりゅうなどで文化祭と同様のPRを行います。

対象は市内を主な拠点として芸術文化活動を行っている団体が開催する事業です。また、桐生市文化祭開催の趣旨に賛

同し、5月10日(金)から6月9日(日)までの間に、市内を会場として開催されるもので、営利を目的とせず、入

場料および物品販売など金銭授受のない事業です。

申し込みは2月28日(木)までに、直接市役所4階の生涯

学習課文化振興係(☎内線682)へ。

5月10日(金)から6月9日(日)まで、市民文化会館などを会場に、展示や舞台など様々な行事を開催します。

この文化祭で展示する日本画、洋画、書道、写真の市展四部門と工芸部門について作品を募集します。

各部門の募集要項は、市役所4階の生涯学習課と各公民館にあります。

問い合わせは、生涯学習課文化振興係(☎内線682)へ。

市展四部門

対象は日本画、洋画、書道、写真です。各規格は次のとおりです。

▼日本画(1人2点以内)
規格は6号以上。額縁に入れる。

▼洋画(1人2点以内)
規格は油彩、水彩、パステル、デッサン、版画、彫刻などで大きさは自由

▼書道(1人2点以内)
規格は額装か軸装。大きさは小画仙半切35センチメートル×135センチメートル以上

で、横180センチメートル以内、縦225センチメートル以内。篆刻は30センチメートル×39センチメートル以内

▼写真(点数制限なし)
規格は半切マットパネル仕上げ。デジタル合成加工は不可。題材は自由(近作)

出品料は1部門1500円
応募方法は写真部門は4月6日(土)午前9時30分から11時30分までに、日本画、洋画、書道の3部門は4月7日(日)午前10時から11時30分までに、市民文化会館展示室へ作品と出品料をお持ちください。

工芸展

種類は陶、染、織、木、竹、人形、刺しゅう、七宝、刀剣、ガラスなどの工芸作品。

出品料は1点500円
応募方法は5月16日(木)午前10時から午後1時30分まで

に、市民文化会館スカイホールBへ作品と出品料をお持ちください。なお、出品点数に制限はありません。



日本画展



洋画展



書道展



写真展